

義務教育学校港島学園の校舎一体化整備(仮設校舎)にかかる説明会 議事録

- 1 日 時 令和6年11月15日(金) 19:00～20:00
- 2 場 所 港島学園前期課程図書館
- 3 相手方 計12名(うち保護者11名)
- 4 当 方 教育委員会事務局学校環境整備課 宮武課長、杉浦係長、柳田
港島学園前期課程 辻総括副校長
建築住宅局建築課 小林専門役、宮垣氏
大和リース株式会社 福岡営業所長、西崎上席主任、高橋現場責任者

5 説明会の概要

港島学園の校舎一体化整備にかかる仮設校舎建設工事および事業全体の概要について説明

6 当日説明内容

配布資料…「港島学園校舎一体化整備(仮設校舎)説明会資料」

7 質疑応答要旨

No	質問	回答
1	工事期間中の体育の授業はどうするのか。 仮設校舎に入る学年はどの学年か。	普段よりも運動場が狭くなってしまうが、職員とよく話し合い、工事の影響ができるだけ及ばないように体育授業を行う。 仮設校舎にどの学年が入るかは、ある程度想定しているが決定ではない。子供の様子や学習の状況を見ながら、最終的に決定したいと思っている。(港島学園)
2	土曜日にスポクラでサッカーをしている。仮設校舎の仮囲いが立ったら、12月からサッカーはできなくなるのか。	運動場が狭くなるため、コートが取れないので試合形式はできないが、運動場の空いている部分で練習はできる。(学校環境整備課)
3	仮囲いの高さはどれくらいか。 スポクラのサッカーボールが仮囲いの中に入ったらどうしたらいいか。	高さは3m。もし、仮囲いの中にボールが入ってしまった場合は誘導員に声をかけるか、いない場合は月曜日に学校へ連絡をし、学校から大和リースに伝えてもらえれば対応する。 (大和リース)
4	新設棟を建設後、他の場所に遊具を作らないのか。	遊具は新しく作る予定だが、現在より数は減ってしまう。まず運動場の南側に鉄棒と砂場をつくり、新設棟完成後に運動場の東側に吊り輪や雲梯を設置する予定をしている。(建築課)

No	質問	回答
5	現在の後期課程のグラウンドの跡地はどうなるのか。	後期課程のグラウンドについては、校舎一体化工事を進めて、後期課程の校舎を解体し、グラウンドを整備していくぐらいからになるかもしれないが、どのように活用していくかを地域の方々とか、本市でも教育委員会だけでなく、ポートアイランド全体の活性化に繋がるよう考えて行くということになっており、今のところ、どのようにしていくかは決まっていない。 (学校環境整備課)

義務教育学校港島学園の校舎一体化整備(仮設校舎)にかかる説明会 議事録

- 1 日 時 令和6年11月16日(土) 10:00～11:00
- 2 場 所 港島学園前期課程図書館
- 3 相手方 計9名(うち保護者9名)
- 4 当 方 教育委員会事務局学校環境整備課 宮武課長、杉浦係長、柳田
港島学園前期課程 辻総括副校長
建築住宅局建築課 小林専門役、宮垣氏
大和リース株式会社 福岡営業所長、西崎上席主任、高橋現場責任者

5 説明会の概要

港島学園の校舎一体化整備にかかる仮設校舎建設工事および事業全体の概要について説明

6 当日説明内容

配布資料…「港島学園校舎一体化整備(仮設校舎)説明会資料」

7 質疑応答要旨

No	質問	回答
1	工事始業時間が8時となっているが、児童の登校時間であるため、仮設校舎および校舎一体化整備ともに考えていただきたい。 休日工事について、できるだけ土日祝は避けていただきたい。 工事終了時刻の18時までを17時までに切り上げていただきたい。 仮設校舎の高さが7.8mだが、災害時の津波は大丈夫か。	児童が多く登校する時間帯は極力車の出入りがないよう登校前の時間帯に工事車両の進入を終わらせる。工事終了時間については、基礎工事等外の工事は17時くらいに終わり、内装工事や照明を使って行える工事等、近隣に騒音の迷惑がかからない程度の作業は可能な限りは18時まで行いたい。重機が多く動く時間帯は17時くらいまでと考えている。 (大和リース) 一体化整備工事については、前段の時は工事車両は南側から入るが、後段の時は北側から入るので、児童の通学路とは分けられると考えている。道路から校内に入るところと、運動場の児童と工事が錯綜しそうな場所に常設の交通誘導員を配置し安全の確保を行う。8時から朝礼やミーティングを行うため、それまでに作業員や車両の進入は終わっている。終了時間については、工事自体は17時くらいに終わって、夏場と冬場では変わって来るが、最後の方は片づけなどに要する時間である。なお、本体工事については2月の市議会で工事業者が決定するため、その際にまたご説明する。(建築課)

		避難場所については前後期の体育館が指定されているため仮設校舎は避難所になっていない。(学校環境整備課)
2	体育館で津波が防げるか。高いところに逃げなければならないが、緊急の場合に高さ的に不安。 体育館が避難所になっているが、誰が開けるのかなど細かいことが決まっていない。	津波が来るなど緊急時は、既存校舎の高い階に逃げることになる。なお、避難所としては、新棟が建てば、3,4階が後期課程の体育館になるので、今よりは改善される。 体育館を誰が開けるのか課題になっているということは、今、統括副校長からも聞いたので、区の方に伝えておく。 →11/27 中央区地域協働課回答。台風など事前に分かっているときは、待機している教員が開ける。地震など急な場合は、前期の体育館と備蓄倉庫を地元に鍵を預けて開けて貰うよう、自治会連合協議会と交渉中。今年度中の協定書締結を目指しているとのこと。
3	仮設校舎仮囲いがかなり大きいが、子供たちは外の芝生で遊べなくなるのか。 後期課程校舎解体にかかる日数や幼稚園への粉塵等の影響は大丈夫なのか。	工事は仮囲いの中で行うため、運動場が使用できる部分は減ってしまうが、仮囲いの外側は使用できる。(学校環境整備課) アスベストはどの建物にも含まれており、特に外壁に含まれていることが多く、床や天井に含まれていることもあるので、手作業で外壁をこそぎ落として、アスベストを含む内部の建材を外して、それからコンクリートの躯体を壊していくので、半年あるいはそれ以上の解体期間がかかる。飛散性のアスベストがあれば、密閉・陰圧にして粉塵が飛散しないようにする必要があるので、それで2~3月延びてしまう。 また、週休2日制が導入されているので、工事期間そのものも延びている。 丁寧に解体を行い、幼稚園への影響がないよう努める。また、静かな機械を使用し解体を行うが、コンクリートの建物を壊す以上、騒音・振動が出ないようにするのは基礎撤去等もあり難しいためご了承ください。(建築課)
4	仮設校舎仮囲いの高さは何mか。 工事車両の駐車場所は仮囲いの中か。 8時までには工事関係者が入るとのことだが、子供たちは7時40分くらいから登校するため、車両進入時間を決めて入るようにして欲しい。	高さは3m。 工事車両は仮囲いの中に駐車する。 車両進入時間を学校と調整し、決定するようにする。(大和リース) →11/27 学校・当課・大和リース打合せ：車両

		進入時間 7:30 までに決定。遅れた場合は、登校時間終了後に入る。
5	前回計画説明の際に芝生を残してほしいという意見があったが、竣工後のグラウンドの整備計画を教えて欲しい。子供たちの意見を聞く場も設けてあげて欲しい。 新設棟に体育館が避難所となると思うが、避難者用の備蓄品等の設置計画はあるのか。	グラウンド設計はまだできていない。工事に掛かるのは、解体工事が終わってからであるため、R10 設計・R11 工事を予定しており、R9～R10 前半辺り皆様のご意見を伺い、アンケートも含め、子供たちの意見を聞く機会も設けながら決めていきたい。 (学校環境整備課) 新設棟 1 階東側に備蓄倉庫を整備する予定である。(建築課)
6	特別支援学級で配慮が必要な子がいるが、仮設校舎が支援学級の前に建つため工事中の音が気になる。どれくらいの音がなるのか、大きな音が鳴る時間帯や日を事前に教えてもらう等して欲しい。 本体工事については、長期休みに合わせて大きい音の工事をすることはできないのか。	学校へ毎週事前に週間工程表を提出するため、大きい音が出る際には大中小でわかりやすくお伝えする。一番大きい音が出るのは仮囲いの杭打ち 12 月 1 日から 3 日間程度、本体の鉄骨を建てる際のボルトを工具を使って締める際の甲高い音が、1 月末から 2 月頭まで 2 週間程度かと思われる。(大和リース) 本体工事では、一番騒音が大きいのは後期校舎の解体工事だが、既設校舎の改修についても内外装撤去するし、新校舎も杭を打って鉄筋を組んでコンクリートを流し込むので、コンクリートの骨組みを作っている間は騒音・振動は出てしまう。 長期休みに合わせることは難しい。(建築課) 学校としても、連携して極力子供たちの不利益にならないようにしたい。(港島学園) 大和リースは前の週だけでなく、大きい音が出る工事については、分かり次第スケジュールを学校に伝えて貰いたい。本設工事もそのようにする。(学校環境整備課)
7	仮設校舎建設工事の一番大きい音のデシベルはどれくらいか。	デシベルでのお答えはできないが、鉄骨の建て方、鉄骨同士を組み立てる時にボルトで締める高い音が一番耳に触れると思われる。音が発生する期間は大体 2 週間を見込んでいる。(大和リース)
8	子供たちが授業の一環として工事を見学できる機会を設けて欲しい。	新築中の他の学校でも行ったことがある。港島学園でも検討したい。 (港島学園・建築課)

義務教育学校港島学園の校舎一体化整備(仮設校舎)にかかる説明会 議事録

- 1 日 時 令和6年11月16日(土) 14:00～15:00
- 2 場 所 港島学園前期課程図書館
- 3 相手方 計10名(うち保護者8名、児童1名)
- 4 当 方 教育委員会事務局学校環境整備課 宮武課長、杉浦係長、柳田
港島学園前期課程 辻総括副校長
建築住宅局建築課 小林専門役、宮垣氏
大和リース株式会社 福岡営業所長、西崎上席主任、高橋現場責任者

5 説明会の概要

港島学園の校舎一体化整備にかかる仮設校舎建設工事および事業全体の概要について説明

6 当日説明内容

配布資料…「港島学園校舎一体化整備(仮設校舎)説明会資料」

7 質疑応答要旨

No	質問	回答
1	後期課程グラウンドは今後何に使われるのか。	どのように進めていくかは決まっていない。 校舎一体化整備の進捗を図り、その後で、地域の皆さんのご意見もお聞きし、教育委員会だけで決めるわけには行かないので、都市局など関係部署と協議を進めながらどのようにしていくか決めていく。(学校環境整備課)
2	前期課程運動会はどこのグラウンドで行うのか。	今は後期のグラウンドで考えているが、工事の進捗によってグラウンド使用状況が変わるため、その時々に応じて今後決めていきたい。(港島学園)
3	仮設校舎を使用するのは前期課程の児童なのか。後期課程の生徒は工事終了までは今の校舎を使い新校舎ができたならそちらに移るのか。仮設校舎に入る学年と期間はどうか。	前期課程の児童が仮設校舎を使用する。後期課程の生徒は一体化整備工事完了後に移ってくることになる。仮設校舎にどこの学年が入るのだが、学校として現時点でも考えていただいているが、各学年何クラスになるのか、どのような状態の児童がいるのかなど考慮しながら、今後決めていく。(学校環境整備課)
4	ゆうあい号で遊べなくなるのはいつからか。	新設棟を建てる場所に遊具があり、新設棟の着工が4月以降であるため、来年度の初めから遊具がある場所は工事エリアとなる。運動場が狭くなるので、どうしても遊具は減るが、まず、南側に砂場と鉄棒は整備する。新校舎が完成した後、雲梯や吊り輪を整備する。(建築課)

No	質問	回答
5	ゆうあい号はずっとなくなってしまうのか。	今回の整備とともになくなってしまうことになっている。土地のサイズ感からも再建はできない。(学校環境整備課)